

巨人の星（1969）

メディア 映画 アニメ
ジャンル スポーツ 青春 ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 91分
初公開日 1969/07/26
公開情報 東宝

【解説】
梶原一騎、川崎のぼる原作の野球劇画の名作『巨人の星』のアニメ映画版・第一弾。
相克を経て親友となった捕手・伴宙太とともに、甲子園大会を勝ち進む青雲高校野球部のエース・星飛雄馬。だが飛雄馬は先の試合で強打者・左門豊作と対決し、その結果、利き腕の指に相応の怪我を負っていた。マウンドに上がることにさえ困難な飛雄馬。しかし勝負を望む宿命のライバル・花形満に応えるため、飛雄馬は割れた爪の血でにじむ白球を、必死に投げるのだった。
飛雄馬の青雲高校編をメインに、TVアニメシリーズの映像をまとめた再編集作品。とはいえ約1時間半にわたって、同シークエンスの山場である甲子園大会の話が語られ、見応えあるものになっている。併映作品は、東宝の合作SF海洋活劇『緯度0大作戦』。

【クレジット】
演出 長浜忠夫
原作 梶原一騎
川崎のぼる
脚本 松岡清治
佐脇徹
辻真先
斉藤次郎
作画監督 楠部大吉郎
撮影 清水達正
美術 影山勇
編集 井上和夫
音楽 渡辺岳夫
ナレーター 小林恭二
声の出演 古谷徹 星飛雄馬
加藤精三 星一徹
白石冬美 星明子
八奈見乗児 伴宙太
塩見竜助 伴大造
井上真樹夫 花形満
中村正 川上哲治